

(日進市)

市町村の 基本情報	学校数	小学校 10 校、中学校 5 校		
	地域学校協働活動推進員等の配置状況	統括的な地域学校協働活動推進員		0 人
		地域学校協働活動推進員		6 人
	CS 及び地域学校協働本部設置状況	統括コーディネーター		0 人
		地域コーディネーター		0 人
	CS 及び地域学校協働本部設置状況	CS を導入している学校数	小 1 校	中 1 校
地域学校協働本部がカバーしている学校数		小 10 校	中 5 校	



(活動の実際)

【活動について】

市内にある4中学校区(分校除く)ごとに地域学校協働本部を設置し、それぞれに地域学校協働活動推進員を1・2名配置して活動を推進している。地域学校協働活動推進員が地域と学校をつなぎ、協働の輪が広がるように活動をしている。

【活動内容：日進東中学校区(日進東中学校・東小学校・相野山小学校・梨の木小学校)】

- ・ 花ボランティア、図書ボランティア(日進東中学校)
- ・ 登下校見守り、通学路草刈り、側溝掃除、階段補修(東小学校)
- ・ 花ボランティア、読み聞かせ、図書館整備、ミシンボランティア(相野山小学校)
- ・ 花ボランティア、草刈り、ヘルマーク回収、読み聞かせ、図書館整備、九九ボランティア、清掃ボランティア、特別支援学級見守りボランティア(梨の木小学校)

【活動で意識していること・工夫していること】

- ・ 地域の回覧板で活動の案内を配付し、保護者だけでなく地域の方に見てもらおうようにしている。
- ・ 教職員の負担ができるだけ少なくなるように、地域学校協働活動推進員が諸団体とつながり、連携を強化している。

(◎成果と●課題)

- ◎ 授業にボランティアの方が入ることにより、困ったことがあってもすぐに対応することができ、活動のスムーズな展開と教員の負担軽減につながっている。
- ◎ 子供たちのサポートに地域住民が参加することにより、地域住民とのふれ合いや世代を超えたコミュニケーションを図ることができ、良い学びの場になっている。
- 多くの活動でボランティアの参加者が少なく、学校が求める人数が集まらないことがある。地域住民への更なる周知を図るとともに、地域で活動している団体等と積極的につながりをもつようにしていきたい。
- 地域学校協働活動推進員の人材確保と推進員が活動しやすい環境づくり。

(関係者の声)

- ・ 授業がスムーズに進み、子供たちの学習意欲にもつながり、大変助かっている。(教員)
- ・ 見守りの大人の人数が増え、安心安全な教育活動を行うことができる。(教員)
- ・ 子供たちの活動を多くの方が見守ってくださり、保護者としては安心している。(保護者)
- ・ 地域の方々と様々な場面で関わることができ、貴重な学びの場となっている。(保護者)
- ・ 多くの子供とふれ合うことができ、元気をもらっている。(地域の方)